

第 66 回日本弱視斜視学会総会

第 26 回日本弱視斜視学会講習会 プログラム

第 35 回日本小児眼科学会総会と合同でおこなった。

日時：2010 年 7 月 2 日（金）～3 日（土）

場所：品川プリンスホテルアネックスタワー5 階（東京都港区高輪 4-10-30）

会長：第 66 回日本弱視斜視学会総会：林 孝雄（帝京大学医療技術学部視能矯正学科）

：第 35 回日本小児眼科学会総会：杉山能子（金沢大学眼科）

7 月 2 日（金）

◆一般口演「腫瘍・神経眼科」 9：00～9：40 第 1 会場

座長：溝田 淳（帝京大学）

O-1-1 神経内分泌腫瘍(カルチノイド)外眼筋転移の臨床的特徴

○松尾俊彦¹、市村浩一²、田中健太²

¹岡山大、²岡山大病理学

O-1-2 調節痙攣の両眼波面センサーによる解析

○神田寛行¹、中村詠士²、森本 壮²、小林真理子³、三橋俊文³、不二門 尚¹

¹大阪大感覚機能形成、²大阪大、³(株)トプコン・研究開発センター

O-1-3 基底外方プリズム負荷の調節への影響

○中村詠士¹、神田寛行²、阿曾沼早苗¹、三橋俊文³、小林真理子³、不二門 尚²

¹大阪大、²大阪大感覚機能形成、³(株)トプコン・研究開発センター

O-1-4 近赤外分光法（NIRS）を用いた 3D 映像注視時の脳機能の検討

○半田知也^{1,2}、庄司信行^{1,2}、清水公也²

¹北里大医療衛生、²北里大

◆一般口演「交代性上斜位・斜視特殊型・眼振」 9：40～10：20 第 1 会場

座長：三木淳司（川崎医科大学）

O-1-5 乳児内斜視術後の交代性上斜位の特徴

○伊藤法子¹、矢ヶ崎悌司¹、松浦葉矢子¹、村口 香¹、大鋸桃代¹

¹眼科やがさき医院

O-1-6 外眼筋付着部異常がみられた Duane 症候群 III 型の 1 例

○伊東希恵¹、河野和恵¹、中村桂三^{1,2}、林 孝雄²

¹帝京大学医学部附属溝口病院、²帝京大学医療技術学部視能矯正学科

O-1-7 特異な機転が疑われた CPEO の 1 例

○木村亜紀子¹、増田明子¹、中村由美子¹、三村 治¹

¹兵庫医大

O-1-8 眼振阻止症候群の長期経過観察の報告

○梅田千賀子¹、佐藤彰子¹、瀬戸口博紀¹

¹眼科杉田病院

◆日本弱視斜視学会受賞講演（2008年度 弓削賞） 10：50～11：10 第1会場

A new method for assessing motion-in-depth perception in strabismic patients

斜視患者の新しい奥行き運動知覚検査法

渡辺裕士（立川総合病院）

◆日本弱視斜視学会受賞講演（2009年度 弓削賞） 11：10～11：30 第1会場

Age-related changes of phoria myopia in patients with intermittent exotropia.

下條裕史（兵庫県立西宮病院）

◆一般口演「斜視と立体視、視野・弱視」 13：50～14：40 第1会場

座長：若山暁美（近畿大学）

O-1-9 乳児内斜視術後の立体視

○片山美幸¹、矢ヶ崎悌司^{1,2}、大矢吉美¹、前田真理子¹

¹社会保険中京病院、²眼科やがさき医院

O-1-10 間欠性外斜視の立体視機能に及ぼす影響

○庄司明菜¹、田中寛子¹、仲田和代¹、若山暁美¹、松本富美子²、阿部考助¹、下村嘉一¹

¹近畿大、²近畿大堺病院

O-1-11 後天性同名半盲を伴う外斜視の眼位矯正による両眼視野の変化

○浅野麻衣¹、藤田由美子¹、鷺山 愛¹、稲垣理佐子¹、堀田喜裕¹、佐藤美保¹

¹浜松医大

O-1-12 マイクロペリメータ(MP-1)を用いた弱視治療の予後推定

○平野美恵子¹、毛塚剛司¹、菅野敦子¹、中村瑞紀¹、後藤 浩¹

¹東京医大

O-1-13 弱視症例のマイクロペリメータによる固視検査の試み

○中島智子¹、村木早苗¹、石井正宏¹、西田保裕¹、大路正人¹

¹滋賀医大

◆一般口演「屈折・外斜視」 14：40～15：20 第1会場

座長：長谷部 聡（岡山大学）

O-1-14 斜視手術の評価における Newcastle Control Score の意義

○藤田由美子¹、鷺山 愛¹、浅野麻衣¹、稲垣理佐子¹、堀田喜裕¹、佐藤美保¹

¹浜松医大

O-1-15 外斜視の多施設共同研究

2. 術前眼位と手術効果

○初川嘉一¹、仁科幸子¹、菅澤 淳¹、木村亜紀子¹、矢ヶ崎悌次¹、不二門尚¹、平野慎也¹

¹日本弱視斜視学会外斜視研究班

O-1-16 間歇性外斜視の術後経過 ー片眼後転短縮術と両眼外直筋後転術の比較ー

○藤田陽子¹、後藤美和子¹、田邊美香²、朝隈朋子²、宮崎美穂²、吉村圭子³

¹福岡市立こども病院・感染症センター、²九州大、³吉村圭子眼科クリニック

O-1-17 高齢者の外斜視手術の整容的、機能的効果

○藤池佳子¹、勝田智子¹、水野嘉信¹、山田昌和¹、三木淳司²、牧野伸二³、彦谷明子⁴、
佐籾美保⁴、三宅三平⁵、矢ヶ崎悌司⁶

¹東京医療センター感覚器センター、²新潟大、³自治医大、⁴浜松医大、

⁵眼科三宅病院、⁶眼科やがさき医院

◆一般口演「手術 1」

15 : 30～16 : 10 第 1 会場

座長：松尾俊彦（岡山大学）

O-1-18 先天上斜筋麻痺の手術予後

○田中麻紀¹、木村亜紀子¹、間原千草¹、大北陽一¹、近藤美穂¹、三村 治¹

¹兵庫医大

O-1-19 成人の先天性代償不全型上斜筋麻痺手術 2 例の経験

○前田訓志¹、山本昇伯¹、上野豊広¹、春木隆一郎¹、木村 徹¹

¹木村眼科内科病院

O-1-20 成人外斜視に対する内直筋短縮術の効果

○菅澤 淳¹、江富朋彦¹、松尾純子¹、戸成匡宏¹、池田恒彦¹

¹大阪医大

O-1-21 成人大斜視角外斜視に対する 3 筋または 4 筋手術の術後眼位と術後両眼視機能

○前田真理子¹、矢ヶ崎悌司²、大矢吉美¹、津久井真紀子¹

¹社会保険中京病院、²眼科やがさき医院

◆一般口演「手術 2」

16 : 00～17 : 00 第 1 会場

座長：菅澤 淳（大阪医科大学）

O-1-22 内斜視術後移行性外斜視に対する内直筋戻し前転術の治療成績

○別所宣洋¹、福村美帆¹、野村耕治¹

¹兵庫県立こども病院

O-1-23 結膜拘縮をともなう内斜視に自己結膜弁移植を併用して治療した一例

○高井佳子^{1,2}、田邊吉彦³、岩田恵美⁴、鶴飼喜世子²、寺崎浩子²

1岡田眼科医院、2名古屋大、3社会保険中京病院、4西尾市民病院

O-1-24 動眼神経麻痺による上斜視に水平筋全幅移動術を施行した1例

○石倉涼子¹、唐下千寿¹、井上幸次¹、八幡健児²

¹鳥取大、²鳥取県立厚生病院

O-1-25 強度近視性固定内斜視に対して上外直筋縫着法（横山法）を施行した症例の検討

○木村友剛¹、杉山能子²、館奈保子¹、桑山和也²、太田妙子³、長田 敦⁴、瀧畑幸功^{5,6}

¹真生会富山病院、²金沢大、³砺波総合病院、⁴金沢医療センター、⁵市立湖北病院、
⁶たきはた眼科

O-1-26 強度近視による進行性内斜視の手術治療

○三村 治¹、木村亜紀子¹、増田明子¹、内海隆生²

¹兵庫医大、²紀洋会岡本病院

◆一般口演「屈折・白内障・緑内障」

9:00~9:50 第2会場

座長：可児和孝（滋賀医科大学）、八子恵子（北福島医療センター）

O-2-1 小児の眼軸の伸びと関連する諸要素

○鷲見和代¹、大谷 良¹、増本富彦¹、市岡 博¹

¹市岡眼科クリニック

O-2-2 片眼性小児白内障 IOL 眼の屈折変化

○石井祐子¹、小林 香¹、永野雅子¹、徳田芳浩¹、井上賢治¹

¹井上眼科病院

O-2-3 小児用手持ち敷広角撮影装置（Retcam）の前房・隅角・毛様体・毛様小帯の記録限界

○羅 錦營¹

¹ら（羅）眼科

O-2-4 Hunter 病患者に合併した続発緑内障の眼圧経過

○本岡麻由¹、松下賢治¹、濱田悠介²、酒井規夫²、西田幸二¹

¹大阪大、²大阪大小児科

O-2-5 小児緑内障難治例に対する羊膜移植併用線維柱帯切除術の術後経過について

○山田裕子¹、中村 真¹、石川久美子¹、溝上淳二¹、根木 昭¹

¹神戸大

◆一般口演「未熟児」

9:50~10:30 第2会場

座長：寺崎浩子（名古屋大）、篠田 啓（帝京大）

O-2-6 活動期末熟児網膜症に対する bevacizumab 硝子体内投与の効果

○福島慶美¹、川原亮輝¹、高田真知¹、中馬秀樹¹、直井信久¹

¹宮崎大眼科

O-2-7 Bepvacizumab 硝子体内投与のみで寛解した AP-ROP の一例

○遠藤高生¹、日下俊次¹、荒堀仁美²、和田和子²、國吉一樹³、黒田聡¹、森本壮¹、不二門尚¹
¹大阪大学眼科、大阪大学小児科、近畿大学眼科、²大阪大学小児科、³近畿大学眼科

0-2-8 癍痕期末熟児網膜症に白内障と閉塞隅角緑内障を続発した1例

○石崎英介¹、鈴木浩之¹、福本雅格¹、佐藤孝樹¹、植木麻理¹、池田恒彦¹
¹大阪医大眼科

0-2-9 Stage 4A 未熟児網膜症に対する硝子体手術後の視機能

○島千春¹、日下俊次¹、下條裕史¹、森本壮¹、不二門尚¹
¹大阪大眼科

◆一般口演「網膜」

13:50~14:50 第2会場

座長：林 英之（福岡大）、舘 奈保子（真生会富山病院）

0-2-10 小児眼底の広範囲な構造と機能の検査

○伊藤牧子¹、田中三知子¹、横井匡¹、小林百合¹、野田英一郎¹、仁科幸子¹、東範行¹
¹国立成育医療センター眼科

0-2-11 検眼鏡的に異常がない視力不良例に対する網膜電図検査

○田中三知子¹、伊藤牧子¹、横井匡¹、野田英一郎¹、小林百合¹、仁科幸子¹、東範行¹
¹国立成育医療研究センター

0-2-12 6歳時に確定診断された白点状網膜炎の1例

○永野雅子¹、石井祐子¹、徳田芳浩¹、井上賢治¹、若倉雅登¹
¹井上眼科病院

0-2-13 網膜・網膜色素上皮過誤腫の一例

○立脇祐子¹、菅澤淳²、池田恒彦²、張野正誉³
¹南大阪病院、²大阪医大、³淀川キリスト教病院

0-2-14 病理組織診断で自然消滅が確認された網膜芽細胞腫の一例

○藤田恭史¹、横山連¹、太田真理子¹、田中尚子¹
¹大阪市立総合医療センター 眼科

0-2-15 家族性網膜芽細胞腫の受診機転と予後

○鈴木茂伸¹
¹国立がんセンター中央病院眼科

◆一般口演「外傷・その他」

14:50~13:40 第2会場

座長：田淵昭雄（川崎医療福祉大）、礪辺真理子（千葉県立こども病院）

0-2-16 頭部傾斜を伴った小児の眼窩下壁骨折の1症例

○山崎奈津子¹、高比良雅之¹、杉山能子¹、清水ふき¹、輪島良平²、杉山和久¹
¹金沢大眼科、²眼科わじま医院

0-2-17 眼球脱臼により重度の角膜障害をきたし瞼板縫合術を施行したCrouzon症候群の1例

○照林彩¹、森本壮¹、松田健²、香川尚己³、池田妙⁴、日下俊次¹、不二門尚¹

¹大阪大学眼科、²大阪大学形成外科、³大阪大学脳外科、⁴大阪大学小児科

0-2-18 先天視神経低形成および視神経萎縮に対する遮蔽治療

○植木智志¹、三木淳司^{1,2}、高木峰夫¹、坪井明里¹、羽入貴子¹、水澤由香^{1,3}、阿部春樹¹

¹新潟大学医歯学総合研究科 視覚病態学分野、²川崎医科大学眼科、³水澤眼科

0-2-19 小児眼科日帰り手術のライブ映像

○山本節¹、村田洋²

¹兵庫県立こども病院 眼科、²兵庫県立こども病院 麻酔科

0-2-20 学童における読み書きを中心とした視機能の検討—第一報—

○守田好江¹、濱田恒一²、大嶋有貴子²、矢野賀代子²、神田昌和²、PowersMaureen, K.¹

¹Gemstone Foundation Research Institute、²医療法人ハマダ眼科

発達・経年変化・その他 座長：中村桂子（大阪医大）／根本加代子（根本眼科）

15：50～17：00 第2会場

0-2-21 斜位近視術前後における相対輻湊変化

○榊原七重¹、石川 均¹、後関利明²、池田哲也²、清水公也²

¹北里大医療衛生学部、²北里大

0-2-22 高齢者における片眼視下ならびに両眼視下近用付加度数の違い

○諫山友美¹、内海 隆¹、森 恵理¹、飯田朋美¹

¹医療法人 内海眼科医院

0-2-23 小児におけるメラトニンと屈折の関係

○柘田亨二¹、横山 連²、戸渡（上野）智子³

¹まつだ眼科、²大阪市立総合医療センター小児眼科、³千葉大学大学院工学研究科

0-2-24 未熟児における、眼軸長、水晶体、角膜曲率半径の成長に伴う変化

○太刀川貴子¹、上野里都子¹、三田哲子¹、石田友香¹、窪野裕久²、野田 徹^{1,2}、勝海 修^{1,3}

¹都立大塚病院 眼科、²東京女子医科大学東医療センター、³東京医療センター、

⁴西葛西こどもクリニック

0-2-25 異なる病態と経年変化を示した遠視3兄弟の症例

○湖崎 克¹

¹湖崎眼科アクティ大阪分院

0-2-26 メタアナリシスによる3歳児眼健診の評価

○山田昌和¹、水野嘉信¹、重安千花¹、平塚義宗²

¹東京医療センター感覚器センター、²国立保健医療科学院経営科学部

0-2-27 学校保健委員会において、ソシオドラマ（社会劇）を用いた試み

○落合万理¹、黒川裕子¹、高橋由香¹、池崎彩子¹、佐々木一馬¹、馬場 圭¹、田中育美¹、

落合憲一¹

1おちあい眼科

7月3日(土)

◆ シンポジウム 座長：牧野伸二(自治医科大) 8:50~10:50 第1会場

「交代性上斜位を考える」

- | | | |
|-----|-------------|-----------------|
| 01. | 交代性上斜位の概念 | 久保田伸枝(帝京大) |
| 02. | 内斜視と交代性上斜位 | 矢ヶ崎悌司(眼科やがさき医院) |
| 03. | 外斜視と交代性上斜位 | 木村亜紀子(兵庫医大) |
| 04. | 斜視弱視と交代性上斜位 | 箕田春香(帝京大) |
| 05. | 交代性上斜位の検査 | 保沢こずえ(自治医科大) |

◆ 特別講演 座長：不二門 尚(大阪大) 10:50~11:50 第1会場

眼を作るシステムと視覚の成立 東 範行(国立成育医療研究センター)

◆ 学術展示 7月2日(金)・7月3日(土) ポスター会場

P-12 インスリン治療後早期に一過性の調節障害を呈した小児I型糖尿病の一例

○白井久美¹、岡田由香¹、北野 愛¹、小久保奈津¹、乙井あや¹、松田幸恵²、遠藤佳子²、
雑賀司珠也¹

¹和歌山医大、²松田眼科

P-13 近赤外分光法による一次視覚野脳血流動態の観察

○小町祐子¹、新井田孝裕¹、谷口敬道²、武田湖太郎³

¹国際医療福祉大 視機能療法学科、²国際医療福祉大 作業療法学科、³ATR 脳情報研究所

P-14 両上斜筋麻痺で発見された小児脳腫瘍の一例

○有村夏来¹、木村正彦¹、村田和子¹、小澤啓子¹

¹東邦大眼科

P-16 Ryser 社製弱視治療用眼鏡箱による重ね効果の検討-遮蔽効果と分光透過率について-

○佐々木 信^{1,2}、近藤倫明³

¹医療法人社団 青木眼科、²産業医科大、³北九州市立大文学部

P-17 小児期に高度遠視治療を行い、後にレーザー屈折治療を施行した一例

○塩屋美代子¹、中尾明子¹、川辺沙也可¹、東 哲子¹、南村佳子²、吉田有希²、下村朋子²

¹新城眼科分院、²新城眼科医院

P-18 楯円フリーエ記述子に基づく眼球形状発達の定量的解析

○石井晃太郎¹、岩田洋佳²、大鹿哲郎¹

¹筑波大、²農業・食品産業技術総合研究機構

P-21 未熟児における、屈折および角膜曲率半径の長期的変化

○窪野裕久(くぼのひろひさ)^{1,2}、太刀川貴子^{1,3}、上野里都子¹、野田 徹^{2,3}、勝海 修^{1,4}

1 都立大塚病院眼科、2 国立病院機構東京医療センター、3 東京女子医科大学東医療センター、
4 西葛西井上病院こどもクリニック

P-22 3歳児健診要精査児の視力と屈折値

○森 隆史¹、齋藤かおり¹、坂本章子¹、丹治弘子¹、橋本禎子²、八子恵子³、飯田知弘¹
1 福島県医大眼科、2 桜水さかい眼科、3 北福島医療センター

P-23 3歳児のレチノマックスを用いた屈折検査での調節介入

○齋藤かおり¹、森 隆史¹、清野あかね¹、丹治弘子¹、橋本禎子²、八子恵子³、飯田知弘¹
1 福島県医大眼科、2 桜水さかい眼科、3 北福島医療センター

P-24 当院における小児の眼鏡装用の実態調査～過去の調査と比較して～

○古川祐子¹、松下玲子¹、梅原杏子¹、新谷 崇¹、中田つかさ¹、大友志穂¹、松本奈緒美¹、
岩崎里美¹
1 大塚眼科病院

P-25 調節麻痺下自覚的屈折値と実際の眼鏡処方度数との比較

○太根ゆさ¹、飯塚友美¹、小村哲郎¹、中永真里恵¹、小山泰良¹、谷戸正樹¹、大平明弘¹
1 島根大

P-26 9歳未満の小児弱視等の治療用眼鏡450例の臨床的分析

○羅 錦營¹、斉藤達也¹、佐藤祐吉¹
1 ら(羅)眼科

P-27 続発斜視の視機能と治療

○丸尾敏之¹、久保田伸枝¹、東条晴美¹、花井順子¹、熊木 駿¹、丸尾敏夫¹
1 丸尾眼科

P-28 外傷性両耳側半盲の外斜視手術

○湯川真也子¹、西村香澄¹、尾花 明¹
1 聖隷浜松病院眼科

P-29 内視鏡下鼻副鼻腔手術（ESS）による医原性眼窩損傷と斜視

○西村香澄¹、佐藤美保²、嘉島信忠³、尾花 明¹
1 聖隷浜松病院眼科、2 浜松医科大、3 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科

P-30 陳旧性外傷性下直筋断裂に下直筋縫合が有効であった1例

○鈴木由美¹、山田昌和²、井之川宗右¹、浜由起子¹、富田 香^{1,3}、平形明人¹
1 杏林大眼科、2 国立病院機構東京医療センター眼科、3 平和眼科

P-31 上直筋の2mm後転が有効であった上斜視の4例

○岩味未央¹、岩瀬紗代子^{1,2}、都築欣一¹
1 あいち小児センター、2 名古屋大

◆ 第26回日本弱視斜視学会講習会 座長：佐藤達志（帝京大）

7月3日（土）19：00～20：30 第1会場

小児の弱視斜視を中心に

羅 錦營 (ら(羅)眼科、静岡市、帝京大医療技術
学部)

成人の斜視を中心に

内海 隆 (医療法人 内海眼科医院)